

2023 年度 あさ・たそがれ 軟式野球大会要項

函館軟式野球連盟

1 趣旨

本大会は、函館軟式野球連盟に加盟する野球愛好者で結成されているチーム間の大会であり、函館地域における軟式野球発展のための技術の向上及び選手間の親睦を図るものとする。

2 参加申し込み

- 参加を希望するチームは、連盟の「加盟登録参加申込書」に必要事項を記入し、下記の金額を添えて申し込むこと。

加盟登録料（11,000円） 参加料（朝30,000円、たそがれ30,000円）

- * 加盟登録料は、全日本、北海道及び函館の各軟式野球連盟の運営資金のため、申込後の返金はでき兼ねます。また、参加料は、万が一大会が中止の場合は全額、途中で終了した場合は主催者が判断し参加料の一部返金を決定します。

3 参加資格

- 当連盟の新型コロナウイルス感染症対策を実施できるチーム。（*状況を見ながら指示伝達する）
- 函館市及び渡島・檜山支庁管内に現住する社会人（男女を問わない）で結成された職場チーム、地域クラブチーム
- 参加出来ない者…プロ野球選手、高校生（一定の職業に従事し、定時制に通っている者は除く。）、大学野球連盟に登録している大学生
- 社会人野球連盟登録選手の取り扱い
勤務先チームは、社会人野球連盟登録選手の人数制限はありません。勤務先以外のチームに参加するときは各チーム2名まで登録することができる。ただし、投手になることは、できない。
- 前年度の大会において罰則を受けていないチーム及び個人（チーム名を変更しても認めない。）
- 他の協会が主催する「野球大会」に参加する場合は、当連盟の大会に同じチーム名で出場することは出来ない。
- スポーツ安全保険に加入する者

4 加盟登録選手

- チームの登録選手は、監督を含め30名以内。（チーム編成は10名以上とする。）
- 登録された選手は当連盟が主催する大会（あさ野球、たそがれ野球、会長杯、理事長杯等）に出場することができる。ただし、二重登録は厳禁とする。
- ベンチに入れる選手は、監督を含む25名以内、チーム代表者、マネージャー、スコアラー。
- 背番号は、監督30番、主将10番とする。選手は0～99番までとする。
- 原則として、登録された背番号以外のユニフォームを着用してプレーは認めない。
- 背番号の上に入れるネームは本人の姓名のみとすること。ただし、同姓の者がいる場合は、その頭文字をいれてもよい。

5 登録選手の追加

追加登録は下記のとおり受付します。

- 第1回 4月16日（日） あさ・たそがれ野球組合せ配布時
- 第2回 5月 3日（水） 西桔梗野球場 午後6時～7時
- 第3回 5月31日（水） 西桔梗野球場 午後6時～7時

6 試合方法

- ・編成会議にて、前年度の成績等を考慮し、協議のうえ S クラス、A クラス、B クラス、C クラスの 4 クラスとする。
- ・各クラスをブロック制とし、1 ブロックのチーム数は、その年の参加数によって決定しリーグ戦を行い、あさ野球は、2 位まで、たそがれ野球は 3 位までが決勝トーナメントに進出できる。
- ・リーグの順位の設定は勝ち点制にする。
 - ① 勝ち点の多いチームを上位とする。
 - ② 勝ち点が同点の場合は、当該チーム間の勝者を上位とする。
 - ③ 上記でも決着がつかない場合は、得失点差で決定する。
 - ④ それでもなお決着がつかない場合は、チーム代表による抽選で決定する。

試合に勝利	+ 2	試合に負け	0	事前通告なしの不戦敗	- 2
不戦勝	+ 2	事前通告の不戦敗	0	引き分け	+ 1

事前通告 → 試合当日の 3 日前までに連盟本部に連絡があったとき。

連盟本部への連絡は必ず FAX でお願いします。

0138-49-3384 (西桔梗野球場)

- ・決勝トーナメントで同点引き分けの場合は、決勝以外は、抽選、決勝は再試合を行い、更に同点の場合は、再々試合を行い 60 分を過ぎて同点の場合は、次イニングよりタイブレーク方式で決着を付ける。

7 表彰

- ・各クラスの優勝、準優勝を決定し、これを表彰する。

8 事前通告なしの不戦試合と没収試合

- ・1 回目の不戦は、チームに警告を与える。2 回目の不戦の場合は、そのチームのその後の試合を没収試合とする場合がある。
- ・不正選手が発覚したときは、その時点で没収試合として処理する。(7 対 0 とする。)
- ・選手は 2 つのチームに登録することができない。(二重登録の禁止)
- ・選手の不正は、チーム全体の責任となる。

9 来季の出場権

- ・大会の全試合を終了したチームは来季の出場権を優先的に与える。
- ・2 試合不戦したチームは、来季の出場権を与えない場合がある。

10 試合球場

- ・大会は、5 月 8 日 (月) より次の球場で行います。

新川球場 (☎40-8818)、根崎球場 (☎59-1970)、香雪園球場 (☎57-5377)、西桔梗野球場 (☎49-5600)、西桔梗公園球場 (☎48-5755) の 5 球場とする。

11 試合の方法

- ・試合開始時間は、あさ (午前 5 時 30 分) たそがれ (午後 5 時 10 分) とする。
- ・あさ、たそがれとも試合時間は 90 分制とする。80 分を過ぎて新しいイニングに入らない。ただし、たそがれの試合終了は、上記以前に暗くなり審判員が、ボールが見えづらいと判断したときは、事前に両チームに最終回を通告する。

*後攻のチームが勝っていて 80 分を超えた場合、その打者で終了とします。

「試合時間の制限について (競技に関する連盟特別規則 (少年・学童部) を準用)」

- ・試合は、7イニングとし、点差によるコールドゲームは5回終了時7点差とする。時間内での延長戦を実施する。
- ・5回に満たなくとも、試合は成立する。ただし、降雨による中止はこの限りではない。）
- ・試合は、全日本軟式野球連盟公認野球規則及び各球場特別ルールを採用する。
- ・使用球は、全日本軟式野球連盟公認 M 号とする。

12 指名打者制（10人打者制）

参加選手の出場機会を増やすことで、チームの活性化と選手自身の技術向上を目的に指名打者制（10人打者制）を認める。

【規定】

- ・守備につかない打者（指名打者）を1名打順に組み込むことを認める。
- ・試合途中からの指名打者出場は認めない。
- ・指名打者が守備につくことは可能だが、交代した野手は退き、その時点で指名打者は消滅する。
- ・指名打者の打順は固定される。しかし、指名打者が守備についた場合、その打順を継続し、退いた選手の打順は繰り上げられる。
- ・指名打者への代打、代走は認められる。その選手が以降の指名打者を引き継ぐ。（代打、代走は控え選手から出場）
- ・試合開始時、ベンチ入り9名の場合は、指名打者制は消滅する
- ・指名打者の採用については、チームに一任する。採用する場合は、試合開始前にその旨を相手チーム及び審判員に通知する。

13 その他

- ・あさ、たそがれ野球の問い合わせ先は、**☎49-5600, FAX49-3384**
 - ・連盟事務局が決定した日程の変更は運営上支障をきたすので行いません。
ただし、チームが当連盟主催の2つ以上の大会に参加していて、試合が重複したときは、日程を考慮します。申し出て下さい。
 - ・連盟事務局の都合により試合日程を変更することがあります。
 - ・車のエンジンやカーステレオの騒音は付近の住民に大変迷惑になっています。絶対止めて下さい。駐車禁止は絶対守って下さい。
 - ・選手は勿論、スタンドからの応援者の過激なヤジも行わないようお願いします。
 - ・**試合中のタバコ、ガム、携帯電話は、厳禁です。（近年、試合中ベンチ外に出て喫煙があります）**
 - ・試合結果の新聞での誤字、脱字や誤りがあっても、直接新聞社に問い合わせは絶対行わないで下さい。その際は、連盟事務局に問い合わせ下さい。
 - ・ごみのお持ち帰りの徹底もお願いします。
 - ・参加者名簿の取扱いについては、個人情報保護法により、当連盟は同法を遵守し、参加名簿の管理に万全を期するとともに、申込の皆様への資料送付及び情報の提供以外には一切使用致しません。
 - ・そのほかの連盟主催大会は別紙、事業計画を参照ください。ただし、新型コロナウイルス感染症で変更になる場合があります。
- *北海道大会支部予選（天皇賜杯、国民体育大会、高松宮賜杯、東日本、北海道知事杯）には、一年間同一チームにしか登録できません。** チーム編成時、ご注意下さい。

参加者遵守事項 うつらない!!! うつさない!!!

新型コロナウイルス感染症対策について

函館軟式野球野球連盟

大会参加にあたり、各チームは下記の新型コロナウイルス感染症対策を遵守し大会にご参加下さい
協力を得られない場合は、参加取り消しや途中退場を求めることもあり得ます。

【 新型コロナウイルス感染症対策 】

① 体調について

- ・発熱、咳、倦怠感など風邪症状及び味覚臭覚を感じない者の参加を認めない
また、14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定される者も参加を認めない。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触者がある場合は参加を認めない。
- ・参加者は当日検温を実施し、会場に来ること。
- ・チーム代表者は「健康チェックシート」(裏面又は当連盟ホームページにも様式があります)を試合前に正確記入し大会本部に提出すること。大会参加者に感染者が判明した場合には参加者名簿を関係機関に公表する必要があることを周知すること。
- ・チーム内及び大会において、感染者が発生した場合はチームの活動停止並びに大会の即中止とする
- ・試合後の14日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は速やかに当連盟に報告すること。

② マスク等の準備

- ・球場に入るときは必ずマスクをすること。打順表提出時もマスクを着用すること。
- ・競技中のマスクの着用は選手の判断とするがベンチ内にいる時には全員がマスクを着用することを推奨します。ただし、熱中症予防に配慮すること。
- ・マスク未着用時の咳エチケットの励行

③ 競技場の注意事項

- ・試合前後の整列は審判員は定位置、チームは各ベンチ前で行う。
- ・練習及び試合において全選手が密集・密接する円陣や声出し、整列は控える。
- ・肌が触れ合うハイタッチやグータッチなども控える。
- ・人との距離を2m確保に努める。ベンチ内でも可能な範囲で一定間隔を保つ。
- ・ボールやバットを触った手で目、鼻、口を触らない
- ・マウンド上で集合するときは、グラブを口に当てる。

④ その他

- ・球場内における唾、痰を吐く行為を厳禁。
- ・手洗い、うがい及び用具の消毒の励行
- ・ゴミの処理もチームで責任を持つこと
- ・チーム応援者にもマスクを着用し、一定の距離を保った観戦を注意喚起すること。
- ・試合終了後も速やかに解散すること
- ・万が一、感染者が発生したとしても、その者も非難したりすることが無いように配慮すること